

## &lt;経営者限定&gt;

## 経営力強化実践プログラム

～VUCA時代を生き抜く経営者として、人間力・経営力を高める～

## 研修のねらい

VUCA時代を生き抜くために、経営者には確固たるビジョンと柔軟な戦略が求められています。本研修は、中小企業経営者が自らの経営力・人間力を高め、自社の持続的成長を実現するための実践型プログラムです。

合宿形式で、経営者の想いを言語化し、未来のありたい姿から逆算した戦略を策定。

さらに、創造力と許容力を養い、新たな事業モデルの構築を目指します。

本プログラムを通じて、組織を主体的に動かす統率力、確信を持って意思決定する決断力を修得し、変革をリードする経営者へと進化することを支援します。

## 5つの特長

- ①現状分析の経営管理スキルではなく、ビジョン・戦略策定や実行スキルを修得
- ②集合学習に加えて、エグゼクティブコーチングを行うことで、策定内容の実践をフォローアップ
- ③講師陣は、企業経営・事業再生・事業構想・知的資産経営のスペシャリスト
- ④受講者6名あたり講師2名の手厚さ
- ⑤受講者同士からの学びと新たな交流

## 開催概要

対象者	中小企業 経営者
会場	中小企業大学校九州校 (福岡県福岡市博多区綱場町2-1) ※7/28～29は中小企業大学校人吉校 (熊本県人吉市鬼木町1769-1)
定員	6名
受講料	624,000円

日程	プログラム	講師 (プロフィールは裏面参照)
6/18(木) 12:30～18:00	導入講義 (講義後、懇親会) ・経営者の役割、オーセンティックリーダーシップなど ※12:30～13:00は開講式・オリエンテーション	小城 武彦 氏 船橋 仁 氏
7/28(火) 9:30～18:00 7/29(水) 9:30～16:00	ビジョン策定合宿 in 人吉校 ・経営者自身の価値観の言語化 ・ビジョンの策定、発表	同上
エグゼクティブコーチング (オンラインでの1on1 1時間/人 × 2回) 担当: 小城氏又は船橋氏		
9/14(月) 10:00～17:00 9/15(火) 10:00～17:00	新事業創出ワークショップ ・変化を受け入れる許容力「ネガティブケイパビリティ」 ・ビジネスアイデア創出と事業創出	高田 仁 氏
エグゼクティブコーチング (オンラインでの1on1 1時間/人 × 1回) 担当: 小城氏又は船橋氏		
10/2(金) 10:00～17:00	戦略策定ワークショップ ・価値創造マップ、ナビゲーター (羅針盤) 策定など	小城 武彦 氏 船橋 仁 氏
エグゼクティブコーチング (オンラインでの1on1 1時間/人 × 1回) 担当: 小城氏又は船橋氏		
11/6(金) 10:00～17:00	フォローアップワークショップ①	同上
エグゼクティブコーチング (オンラインでの1on1 1時間/人 × 2回) 担当: 小城氏又は船橋氏		
12/4(金) 10:00～17:30	フォローアップワークショップ② ※17:00～17:30は終講式	同上

## ～ 講師プロフィール ～

### 氏名

### 略歴

九州大学経済学研究院  
産業マネジメント部門 教授

小城 武彦  
(おぎ たけひこ)



1961年、東京生まれ 祖父の代まで佐賀県に居住。

通商産業省（現経済産業省）、**ツタヤオンライン代表取締役社長**、カルチュア・コンビニエンス・クラブ代表取締役常務、**カネボウ代表執行役社長**（産業再生機構からの出向）、**丸善（現丸善CHIホールディングス）代表取締役社長**、日本人材機構代表取締役社長などを歴任。

常に、**企業・社会変革の第一線**に携わる。

東京大学法学部卒、プリンストン大学大学院ウッドローウィルソンスクール修了（国際関係論専攻）、東京大学大学院経済学研究科博士課程修了 博士（経済学）。

国際コーチング連盟認定 **プロフェッショナルコーチ**。

著書「衰退の法則：日本企業を蝕むサイレントキラーの正体」（東洋経済新報社）

株式会社ICMG  
代表取締役会長

船橋 仁  
(ふなはし ひとし)



**株式会社ICMGの創業者**であり現在同社の代表取締役会長。

2000年、リクルート（現リクルートホールディングス）のコンサルティング部門を継承する形で株式会社ICMG（旧社名：株式会社アクセル、設立時リクルート10%出資）を創設。

**知的資本経営の方法論を基に、日立製作所、カネボウの再生、JTや中外製薬のトップ企業への変革支援、LIXILの5社統合、東京電力グループの人的資本マネジメント支援**（2010年以降、全グループ累計約300名のリーダーを育成、輩出）、東京証券取引所など多様な事業組織の変革を支援。企業を取り巻くステークホルダーである経営者、従業員、取引先、顧客、株主が公正かつ適正な利益を確保できる知的資本主義を標榜。

**ICMG独自の「知的資本経営」手法の研究および実践**を行っている。

早稲田大学大学院経営学修士(MBA)、博士(Ph. D)

一般社団法人 証券リサーチセンター 副理事長（現任）

一般社団法人 Japan Innovation Network 上席常務理事（現任）

一般社団法人WICI(World Intellectual Capital/Assets Initiative)ジャパン 理事（現任）

九州大学経済学研究院  
産業マネジメント部門 教授

高田 仁  
(たかだ めぐみ)



九州大学工学部卒、大手メーカー勤務後に九州大学大学院に進学。修士（工学）。

コンサルティング会社を経て、**CASTI（現東大TLO）取締役副社長**。

2003年、九州大学大学院経済学研究院産業マネジメント専攻（QBS）助教授。

同年10月から2010年まで知的財産本部技術移転部門長を兼務。

2005年から2010年まで総長特別補佐を兼務。2009年、MIT客員研究員。

2010年よりロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター（QREC）を兼務。

2014年、QBS教授。2019年からQRECセンター長を兼務。

2020年から2024年3月まで九州大学副理事。

2024年より九大OIP(株)取締役。RTTP（国際認定技術移転プロフェッショナル）。